

— 身近な生き物と保全① —

～カブトムシ、ダンゴムシで遊ぼう！～

担当：信州大学 理学部 生物科学科 谷津 伸矢・五味 壮健

近藤 泰玄・藤山 静雄

本郷小学校教諭

天野 能成

出演 カブトムシ ダンゴムシ 他

私たちが住んでいるこの地球にはとてもたくさんの種類の生き物が住んでいます。普段見慣れている風景の中でも、少し見方を変えるだけで数え切れない種類の生き物を見つけることができます。

ところで皆さんは生き物を観察したことがありますか？

出会った生き物をちょっと観察してみると、その姿かたちや生活は不思議でいっぱいです。なんとなく見るだけではなく、じっくり眺めて、実際に触ってみましょう。面白いことがわかると思います。



カブトムシを観察してみましょう。

カブトムシの特徴は何といっても頭から生えている大きな角です。これを使ってカブトムシのオスはケンカをします。カブトムシのケンカは間近で見ると迫力満点です！

また、カブトムシは「昆虫」の仲間です。昆虫の体は頭部(あたま)・胸部(むね)・腹部(はら)の3つの部分に分かれています。カブトムシの場合はどこが頭部・胸部・腹部でしょう？実際に自分の目で見て確かめてみましょう。



ダンゴムシも観察してみるとすごく面白いことがわかります。

ダンゴムシを指の先で軽く触ると、まるでお団子のように体を丸くします。だから「ダンゴ」ムシとよばれているのですね。

さて、皆さんはダンゴムシがどこから水を飲むか知っていますか？生き物は普通、口から水を飲み

ますよね。じつは彼らはお尻の先から水を飲むのです！観察を続けていると、ダンゴムシが水を飲む瞬間を見られるかもしれません。

ダンゴムシのオスとメスの違いもよく見るとわかってきますよ。実際に観察してみましょう。

このほかにも生き物を展示します。